



下農建第 99 号
平成19年 5月 7日

国土交通省道路局長 様

下仁田町長 岡田 常夫



中期的な計画の作成にあたっての意見について

平成19年4月2日付国道企第114号で依頼のあった標記の件について下記のとおり提出します。

記

◎ 今後の道路政策や道路の整備・管理についての意見

設問1

重点化を勧める上で特に優先度の高い政策

当町における優先度の高い政策としては、まず通行量の多い大型トラック問題を解消すること。国道254号線の道路の損傷と交通安全対策と考えられます。下仁田ICから諏訪ICまでの抜け道として、多くのトラックが通行している現状はその通行量に耐えられるだけの道路構造・安全対策ではないと考えられます。特に国道の路面は地元住民の乗用車が快適に走行できる状態の路面ではなくトラックの軌道に合致したものとなっています。又交通安全面では現に民家に大型トラックが飛び込む事故が数件発生しています。あわせて幅員の狭小な交差点や見通しの悪い交差点の改良が望まれます。

設問2

効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

主要幹線道路等を計画する場合、関連する市町村を一同に会し具体案等を説明する機会を多くもち関係市町村の理解を得てから協力を要請し用地取得などの協力を得る。

設問3

道路政策監理全般に関する意見

道路交付金等の交付要件を市町村の現状を踏まえてもっと低規格道路でも交付金制度に合致するようにしてもらいたい。又、管理面においては当町の254号線の路面整備交通安全（交差点改良等）対策及び内山峠のゴミ対策夜間の騒音防止対策をお願いしたい。